

京都市交響楽団 スプリング・コンサート

The Spring Concert of the City of Kyoto Symphony Orchestra

「春のフランス」をテーマに、オルガンをフィーチャーした名曲を

オーケストラと一緒に楽しみいただきます。

ベルリオーズで幕を開け、プーランクのオルガン協奏曲で前半を締めくくります。

そして後半はサン・サーンスの交響曲第3番（オルガンつき）。

オーケストラとオルガンによる大音響で

身体中に力をみなぎらせる新年度の始まりを体感してください。

©京都市交響楽団

2024 4/7 日

午後2時開演 (午後1時開場) Sunday, April 7, 2024 / 2:00 PM

京都コンサートホール Kyoto Concert Hall

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

Program

ベルリオーズ：序曲「ローマの謝肉祭」作品9
Berlioz: "Le carnaval romain" Overture op.9

プーランク：オルガン協奏曲 ト短調*
Poulenc: Organ Concerto in G minor*

サン・サーンス：交響曲 第3番 ハ短調 作品78 (オルガンつき)*
Saint-Saëns: Symphony No. 3 in C minor op.78 ("Organ")*

指揮 リオ・クオクマン Conductor: Lio Kuokman

2024 2/10 日から発売

入場料
(全席指定)

A2,500円 B2,000円

チケット ご予約

- ・京都コンサートホール (075) 711-3231
- ・ロームシアター京都 (075) 746-3201
- ・24時間オンラインチケット購入 <https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/>
- ・チケットぴあ <https://t.pia.jp/> Pコード：252-742

お問い合わせ

京都市交響楽団 (075) 222-0347 <https://www.kyoto-symphony.jp/> →

京都コンサートホール (075) 711-3231 <https://www.kyotoconcerthall.org/>

◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。

■1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料・要予約・定員10名)をご利用ください。
(お子様お1人につき1,000円/2024年3月29日までに京響075-222-0347へお申し込みください)

■障がいのある方ご本人及び介助の方1名に限り1割引いたします。
京都コンサートホール・ロームシアター京都のみで取扱います
(窓口で手帳等の証明書をご提示時ください)。

オルガン 桑山 彩子* Organ: Ayako Kuwayama*

京都市交響楽団スプリング・コンサート

「春のフランス」をテーマに、リオ・クオクマンの指揮のもと、
桑山彩子をオルガン独奏に迎えて、
フランスの作曲家によるオルガン&オーケストラの名曲を!

希望に満ちた新年度のスタートを飾る「スプリング・コンサート」は、「学生の街・京都」「文化の街・京都」にふさわしく、学生や市民の皆様気軽にリーズナブルにクラシック音楽をエンジョイしていただくコンサート。2024年度は、マカオ管弦楽団の音楽監督・首席指揮者、香港フィルハーモニー管弦楽団の常任指揮者として活躍するリオ・クオクマンが指揮に登場。「春のフランス」をテーマに、プーランクのオルガン協奏曲とサン・サーンスの交響曲第3番（オルガンつき）という、フランスの作曲家によるオルガンをフィーチャーしたオーケストラ作品の名曲を、京都出身のオルガニスト桑山彩子の独奏でお贈りします。美しい桜が咲き誇る春の京都にぴったりの「スプリング・コンサート」を、皆様どうぞお楽しみに!

指揮 リオ・クオクマン

Conductor: Lio Kuokman



マカオ生まれ。マカオ管弦楽団音楽監督・首席指揮者、香港フィルハーモニー管弦楽団常任指揮者、マカオ国際音楽祭プログラミング・ディレクターに在任中。香港演芸学院、ジュリアード音楽院、カーティス音楽院、ニューイングランド音楽院でピアノと指揮を学び、2014年のスヴェトラノフ国際指揮者コンクールで最高位を受賞。2016年までフィラデルフィア管でネゼ=セガンの副指揮を任せられ、地元紙に「驚くべき指揮の才能」と称えられた。ウィーン響、フランス放送フィル、トゥールーズ・キャピトル国立管、デトロイト響、ソウル・フィル、上海フィル、台湾フィル、N響、都響といった世界の主要楽団に客演を重ね、フレイレ、

ケフェレック、アンゲリッシュ、R.カプソンらの名ソリストと共演している。オペラにも積極的で、《ラ・ボエーム》、《愛の妙薬》、《道化師》、《トゥーランドット》、《イル・トロヴァトーレ》、《リゴレット》、《蝶々夫人》、《カルメン》、《セビリアの理髪師》をはじめ、多数のプロダクションを指揮。芸術文化の発展への貢献が評価され、香港とマカオの両政府から賞や勲章を授与されている。2021年には香港の“Ten Outstanding Young Persons”（10人の傑出した若者たち）に選ばれた。京都市交響楽団とは4度目の共演になる。

オルガン 桑山 彩子

Organ: Ayako Kuwayama



エリザベト音楽大学卒業、同大学大学院修了後、渡仏。リヨン国立高等音楽院を審査員満場一致のプルミエ・プリを得て首席で卒業。高等音楽学国家免状を取得。リヨンを中心にトゥールーズ、ル・ピュイなどフランス各地で演奏会を行っているほか、アルクマール（オランダ）、フライベルク、ドレスデン（ドイツ）など、各地の歴

史的オルガンによる演奏に招かれる。第6回ゴットフリート・ジルバーマン国際オルガンコンクール優勝。京都市芸術新人賞受賞。オルガンを山崎陽子、ジャン・ボワイエ、リーズベス・シュルンベルジェ、ルイ・ロビヤール各氏に師事。現在、エリザベト音楽大学非常勤講師、京都カトリック河原町教会オルガニスト。日本オルガニスト協会、日本オルガン研究会会員。

京都市交響楽団 City of Kyoto Symphony Orchestra



©井上写真事務所 井上嘉和

1956年に創立し、日本で唯一、自治体が設置し、運営に責任を持つオーケストラ。2015年、第12代常任指揮者の広上淳一とともに「第46回サントリー音楽賞」受賞、同年6月、広上淳一指揮のもとヨーロッパ公演で成功を収めた。平成28年度地域文化功労者表彰、2017年「第37回音楽クリティック・クラブ賞」本賞等を受賞。2020年4月、第13代常任指揮者兼芸術顧問に広上淳一（2022年3月まで）、首席客演指揮者にジョン・アクセルロッド（2023年3月まで）が就任。2008年4月から2022年3月まで14年間にわたり常任指揮者を務めた広上淳一のもとでは、数々の名演を生み出して黄金時代を築き上げた。2023年4月から第14代常任指揮者に沖澤のどかが就任、さらに2024年4月からは首席客演指揮者にヤン・ヴィレム・デ・フリースが就任予定。京響は今、文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」として更なる前進を図っている。

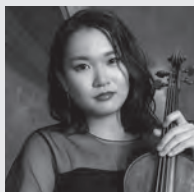
次回予告

第688回定期演奏会

2024 2/17 ㊦ から発売!



©Unai P. Azaldegui



©Makoto Kamiya

アルフテルが得意とする大編成—アルプス山脈の壮大な交響曲
そして辻彩奈の絶品プロコフィエフ

日時 2024年4月13日 ㊦ 午後2時30分開演 会場 京都コンサートホール
指揮 ペドロ・アルフテル 独奏 辻彩奈 (ヴァイオリン)*
曲目 プロコフィエフ：ヴァイオリン協奏曲 第2番ト短調 作品63* R.シュトラウス：アルプス交響曲 作品64
入場料 ㊦ 5,500円 ㊧ 5,000円 ㊨ 4,000円 ㊩ 3,000円 ㊪ 2,000円 (舞台後方席)